

23-6 ウエペケレ

「ピラトルン ヌプル エカシ」

平取に住む巫術の老人

語り：黒川てしめ

㉑オラウン スイ というか こういう ウエペケレ クイエ ソモ キ ヘタク ヤ。

oraun suy TOIUKA KOUIU uepeker ku=ye somo ki hetak ya.

そして再び、と言うかこのウエペケレを話していなかったかな。

あの ポロサ…… ピラトルン ヌプル エカシ……

ANO Porosa... Pirator un nupur ekasi ...

あのポロサ (ル)、平取に住む巫術の老人……

トカプチ エムコ タ キムナン クス

Tokapci emko ta kimun=an kusu

私は十勝川上流へ、狩りをするために、

アラパアニネ アナン タン…… アクス ニサッタ ネ アン ヤクン

arpa=an h_inē an=an tan... akusu nisatta ne an yakun

行っていたところ、次の日になると㉒、

アラパアニネ レウシアニネ アナン アクス シムシシカ ハワシネ

arpa=an h_inē rewsia=an h_inē an=an akusu simusiska hawas h_inē

行って泊まっていたところ、来訪の咳払いの声があった。

「ネン ネ エネ ヤッカ アフン。」

“nen ne e=ne yakka ahun.”

「誰であれ、お入りなさい」

セコロ ハウエアナン アクス

sekor hawean=an akusu

と、私が言うと

オロ タ アフン アクス ポロ クル シネプ アフニネ アニネ
oro ta ahun akusu poro kur sinep ahun h_ine an h_ine
私のいる所へひとりの大きな男が入ってきたのだった。

アエランカラプ したり スケアニネ アイペレ したり キ アクス オラ、
a=erankarap SITARI suke=an h_ine a=ipere SITARI ki akusu ora,
私は挨拶をしたりしてご飯を作って食べさせたりすると、

「アコロ オツカイポ ニサッタ ネ アン チキ
“a=kor okkaypo nisatta ne an ciki
「わが青年よ、明日になったら、

エキムネ オルン ソモ イトゥラ ルウエ アン？」
ekimne or un somo i=tura ruwe an?”
山へ私を連れて行ってくれないか？」

セコロ (ハウエ)アン。
sekor (hawe)an.
と言う。

「エアラキンネ ヒナク ワ エク ウェン チャチャ ウェン クル アニネ
“earkinne hinak wa ek wen caca wen kur an h_ine
「本当にどこからか来た、貧乏なじいさん、貧乏人が

ヒナクン イトゥラ クス エネ ハウエアニ アン。」
hinak un i=tura kusu ene hawean h_i an.”
どこへ連れていけと言うのか」

セコロ ヤイヌアン。
sekor yaynu=an.
と思い、

イルシカアン ケウトウム オツ タ アナクネ キ コロ
iruska=an kewtum or_ ta anakne ki kor
心の中で腹を立てながら、

オラウン エセアニネ レウシ オカアニネ

oraun ese=an h_ine rewsu oka=an h_ine

それから私は承諾の返事をして、ひと晩をすごした。

イシムネ イケ ウトゥラアニネ エキムネアン クス ソイエンパアナクス

isimne h_ike utura=an h_ine ekimne=an kusu soyenpa=an akusu

翌日私たちは連れ立って、山へ猟をするために外へ出たところ、

アコロ クチャ オシマケ ワノ

a=kor kuca osmake wano

私の狩小屋の裏から

ソレクス シノ ポロ プ アラパ ルウエ ネ イネ

sorekusu sino poro p arpa ruwe ne h_ine

それこそ本当に大きなもの（クマ）が山を登って行ったのだった。

ケセ アアンパ イネ パ…… ハンケノ パイエアン コロ アライケ ワ

kese a=anpa h_ine pa... hankenno paye=an kor a=rayke wa

それを追いかけて、遠くまで行くことなく、私たちは（そのクマを）しとめたので、

ポロ プ ネ クス アリ ワ

poro p ne kusu a=ri wa

大きなものだったので解体すると

キリプ ピリカ イ カム ピリカ イ ネ ルウエ アン ワ

kirpu pirka h_i kam pirka h_i ne ruwe an wa

脂身も良く、肉も良いもので、

アアリ ペ イカム マ キリプ カ イカム イネ

a=ari pe ikam w_a kirpu ka ikam h_ine

置いたものにXXXして、脂身もXXXして、

「イカン エテケ ポカ エケム ナ。」

“ikan e=teke poka e=kem na.”

「お前の手ばかりも嘗めるなよ」

セコロ ハウエアン コロ エアラキンネ イサム エウネウン ワ ネノ イイエ。
sekor hawean kor earkinne i=sam euneun wa neno i=ye.

と言いながら、私のそばに顔をつきだして、そのように言った。

ポ ヘネ アルシカ。

po hene a=ruska.

いっそう私は腹を立て、

「ヒナク ワ エク ウエン チャチャ

“hinak wa ek wen caca

「どこからか来た貧乏じいさん、

ウエン クル アニネ エネ イイエ イ アン。」

wen kur an h_inē ene i=ye h_i an.”

貧乏人がそんなことを言うか」

セコロ ヤイヌアン コロ アリ イネ アリ オケレ

sekor yaynu=an kor a=ri h_inē a=ri okere

と私は思いながら解体して、解体し終えた。

ソレクス カム トウ (?) カ サクノ

sorekusu kam tu(?) ka sakno

それこそ、肉の束 (?) も無く

ピル ウエン (?) ペ ネ ヒネ オピッタ サمامニ カ オ アクス

piru wen(?) pe ne hine opitta samamni ka o akusu

XXXXXXXX、倒木の上に乗せて、

オラ アフパン ルウェ ネ アクス

ora ahup=an ruwe ne akusu

私たちは家に入ると、

コント エネ ハワニ……

konto ene hawan h_i ...

今度は、こう言った……

ヒネ オラ イワカニネ アフパン アクス オラ エネ ハワニ。
hine ora iwak=an h_inine ahup=an akusu ora ene hawan h_i.
そして帰ってきて家の中へ入ると、このように話した。

「タン アコロ オッカイポ エネ ワ ネ レウシ オカアン アクス オラノ
“tan a=kor okkaypo e=ne wa ne rewsika oka=an akusu orano
「わが青年よ、ひと晩泊まったら、

ネア ウシケ ウン チカプ イペ ハウ
nea uske un cikap ipe haw
あそこ（クマ肉を置いたところ）から、鳥が餌を食べている声が、

ネプ チカプ ネ ハウ ネ ヤ ネプ ハウ ネ ヤ
nep cikap ne haw ne ya nep haw ne ya
どんな鳥だろうか、何の声なのか、

シリポプ カネ ハワシ。レウシ オカアン アクス エネ ハウエアニ。
sirpop kane hawas. rewsika oka=an akusu ene hawean h_i.
にぎやかに聞こえるだろう。ひと晩泊まったら、そのような音がするだろう。

タン アコロ オッカイポ エネ ワ クンネ イワン ト トカプ イワン ト
tan a=kor okkaypo e=ne wa kunne iwan to tokap iwan to
わが青年よ、六日の夜と六日の昼の間、

ネノ エウン ハワシ ハウエ エイコカヌ エン (?)
nenno eun hawas hawe e=ikokanu en(?)
そのように聞こえる音をお前はよく聞きなさい。

エタンパクク コロ タンパク イッケウ エカラ コツ チセ オシマク ウン
e=tanpakuku kor tanpaku ikkew e=kar kor_cise osmak un
お前はタバコを吸う時に、お前はタバコの茎を切っては、家の裏に、

エオスルパ コロ パテク エアニネ ネ タンパク イルシカ ワ
e=osurpa kor patek e=an h_inine ne tanpaku iruska wa
いつも捨てていて、そのタバコが怒って、

エライケ クナク ラム コロ アン ワ…… ネ クス…… ワ アヌカラ ペ
e=rayke kunak ramu kor an wa... ne kusu... wa a=nukar pe

お前を殺そうと思っていたので、それを私は見たのだが、

オラ モシマノ アナン ワ アエライケ イ カ アエランポキウエン ワ クス
ora mosmano an=an wa a=e=rayke h_i ka a=erampokiwen wa kusu

黙っていてお前が殺されてしまったのは、かわいそうに思ったので

エカン シリ ネ クス ヘタク コント

ek=an siri ne kusu hetak konto

やってきたので、さあ急いで今度、

トカプ イワン ト クンネ イワン ト エアン ヤクネ

tokap iwan to kunne iwan to e=an yakne

六日六晩いたら

オラノ エネ ハワシ エヌ コロ エアン アイネ ネパウ カ イサム チキ オラ、
orano ene hawas e=nu kor e=an ayne nep h_aw ka isam ciki ora,

そのような音をお前が聞いているうちに何の音も聞こえなくなるので、そうしたら

エウン アラパ ワ…… エアラパ ワ エサン エネ シラニ

eun arpa wa... e=arpa wa e=san ene siran h_i

そこへ行って、山を下りて、どうなっているか、

エアラパ ワ エヌカラ ワ

e=arpa wa e=nukar wa

行って見て

オラウン イコヤイライケ ヤクン イコヤヤッタサ たか

oraun i=koyayirayke yakun i=koyayattasa TAKA

私に感謝をしたならば、私にあやまって、というか

イコヤイライケ イ エイエ コロ

i=koyayirayke h_i e=ye kor

私は感謝しますと言いながら、

ピラトルン ヌプル エカシ セコロ アイイエ コロ アナン

Pirator un nupur ekasi sekor a=i=ye kor an=an

『平取に住む巫術の老人』と私に言いながらいる

ペ ネ クス エア…… エア…… ピラトルン エアラパ ヤク ピリカ ナ」

pe ne kusu ea... ea... Pirator un e=arpa yak pirka na.”

のだから、平取へお前は行きなさい」

セコロ ハウエアン。

sekor hawean.

と言いました。

ソンノ エアラキンネ ウェニヨクンヌレアン コロ

sonno earkinne wen iokunnure=an kor

本当に大変驚きながら、

オンカミアニネ ソイネ オラノ

onkami=an h_ine soyne orano

私はお祈りをして外へ出て、それから

クンネ エネ トカプ エネ アナン オラノ エウン チカピペ アウ ネ ヤ

kunne h_ene tokap h_ene an=an orano eun cikap ipe h_aw ne ya

夜も昼もいると、そこへ鳥が餌を食べている音だか、

ネパウ ネ ヤ シロウシ アイネ インカラ……

nep h_aw ne ya sirousi ayne inkar...

何の音だか長々と続いて、見たところ……、

アラパアニネ インカラシ アクス ソレクス ワ

arpa=an h_ine inkar=an akusu sorekusu wa

行って見たところ、それこそ、

エネ ポロンノ アン ワ アヤンケル アン ア プ、ネプ カ オアラ イサム。

ene poronno an wa a=yanke ru an a p, nep ka oar isam.

あのようにたくさんあって、私が処理したもの（クマの肉）が、何も無くなっている。

ケミヒ ポカ シルシ ルウェ カ オアラ イサム。ネプ カ オアラ イサム。

kemihi poka sirus ruwe ka oar isam. nep ka oar isam.

血すら地面に残ってもおらず、何も無い。

ポネへ ポカ カ オアラ イサム クス オラ コントネプ ポネ……

ponehe poka ka oar isam kusu ora konto nep pone...

骨も無くなっていたので、今度、何の骨も……

イワカン イネ オラ ナニ クチャサンケアン オラノ

iwak=an h_ine ora nani kucasanke=an orano

家に帰ってすぐに狩り小屋を引き払って、

ソレクスワ ウェン ヤヤパプ トイ ヤヤパプ アキ クス コント

sorekusuwa wen yayapapu toy yayapapu a=ki kusu konto

私は心から謝罪をしたので、

アピリカコロ ペ アセ ヒネ オラノ エカニネ ネ ヌプル エカシ

a=pirkakor pe a=se hine orano ek=an h_ine ne nupur ekasi

立派なものを背負ってきて、その巫術のできる老人

ピラトルン ヌプル エカシ オツ タ アラパアニネ

Pirator un nupur ekasi or_ ta arpa=an h_ine

平取に住む巫術の老人の所に行つて

オラノ ソレクスワ ヤヤパプアニ アイェ ア アイェ ア コロ

orano sorekusuwa yayapapu=an h_i a=ye a a=ye a kor

それから、それこそお詫びの言葉を何度も言つて、

オンカミアナ アナ オラノ

onkami=an a =an a orano

礼拝を重ねて、それから

「イコヌコシネ ヒナク ワ エク ウェン チャチャ アニネ

“i=konukosne hinak wa ek wen caca an h_ine

「私に腹をたてて、どこからか貧乏なじいさんがやってきて

エネ ハウエアニ アン セコロ エヤイヌ シリ アヌカラ コロカ
ene hawean h_i an sekor e=yaynu siri a=nukar korka
そのように言ってお前は思っている様子を私は見たけれど、

エエ…… ネン カネ モシマノ アナナクン エライ クニ
ee... nen kane mosmano an=an y_akun e=ray kuni
なんとか、なにもしないでいたら、お前が殺されるということを、

アシトマ ワ クス イキアニ ネ クス ピリカ ピリカ ルウェ ネ。
a=sitoma wa kusu iki=an h_i ne kusu pirka pirka ruwe ne.
私は恐れたので、(あのように)したので、よかったよかった。

イコヤイライケ クス エエク ヤクン ピリカ ハウエ ネ。」
i=koyayirayke kusu e=ek yakun pirka hawe ne.”
お前が私に礼を言いに来たので、良かった」

セコロ カネ ハウエアン コロ
sekor kane hawean kor
と言いながら、

オラ トカプチ エムコ タ アラパアニケカ
ora Tokapci emko ta arpa=an h_ikeka
それから、十勝川の上流へ私は行ったが、

オラ オロワ ウサ アン ペ ケシパ アン コロ
ora orowa usa an pe kespa an kor
それからというもの、色々なものを毎年、毎年、

カシ アオセ。エキムネアン コロ
kasi a=ose. ekimne=an kor
私は背負って行き、山へ狩りにいくと、

ユク チコイキプ カムイ チコイキプ ピリカ ウシケ
yuk cikoykip kamuy cikoykip pirka uske
鹿の獲物、熊の獲物のおいしいところを

アサッサトゥ ワ アセ ワ カシ アオセ コロ アナン ペ ネ クス……

a=satsatu wa a=se wa kasi a=ose kor an=an pe ne kusu...

私は干して背負って届けに行ったので

ワ アオクンヌレ プ ネ クス アイェ セコロ トカプチ エムコ コロ

wa a=okunnure p ne kusu a=ye sekor Tokapci emko kor

驚いた話なので、私は語ったのだ、と十勝川上流を領有する

オッカイポ² イソイタク。

okkaypo isoytak.

青年が話しました。

【注】

[1] この前にも録音されている部分があるが、23-5の最後の行にあたるため、23-5の末尾に書き起こした。

[2] 話の内容としては、ここから次の行の「来訪の咳払い」に続く。